

平成 19 年度 予算のあらまし

一般会計の当初予算について

平成 19 年度の一般会計の予算額は、「豊かで住みよい活力あふれるまちづくり」「心豊かな人にやさしいまちづくり」の 2 つを基本目標とし、前年度に引き続き 6 項目の主要施策を実現するため、地方財政計画、政策的財政支出に配慮し、特に、自立のまちづくりに向けた行財政改革の 3 年目となり、これらに基づく「効果的かつ効率的な行政運営」「健全な財政運営の確立」「開かれた行政と協働のまちづくり」に意を用いて予算編成を行いました。

公営住宅建設事業費、文化センター体育館耐震補強工事、公立藤田病院負担金の政策的追加措置、公債費（償還金）の増加に伴い、税源移譲による町税の増加があるものの、不足する財源を財政調整基金の取り崩しにより収支のバランスを図ったため、一般会計の予算額は 38 億 3,000 万円となり、前年度比 1 億 7,000 万円、4.6%の増となっています。

歳入総額：38 億 3,000 万円

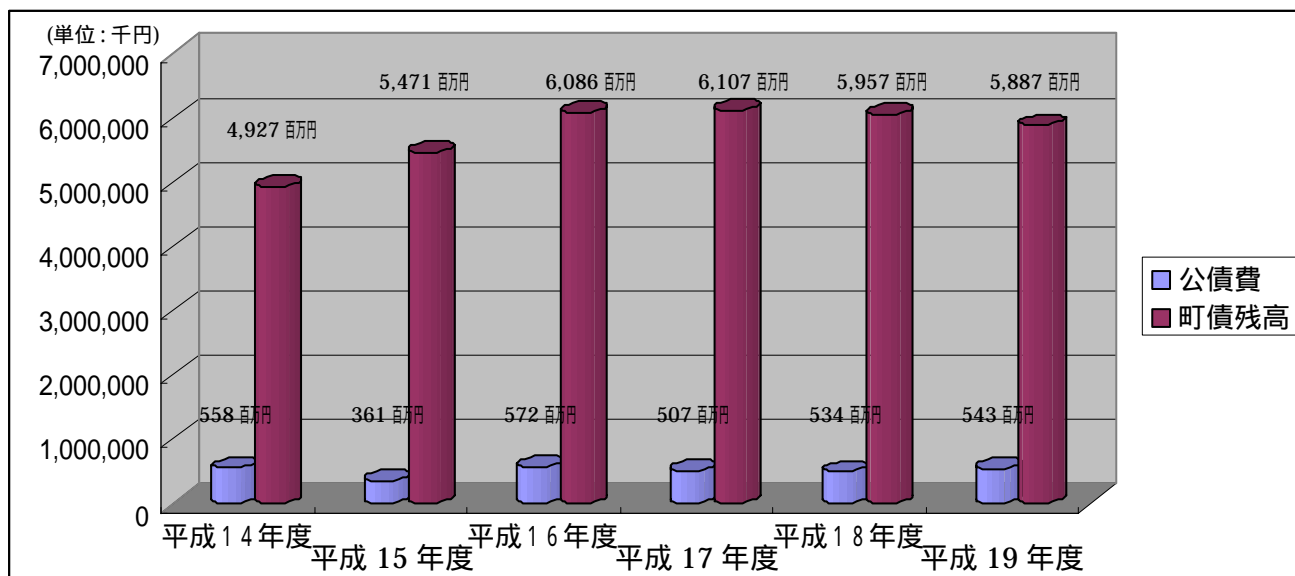
自主財源 (34.2%)	内 訳	町税	9 億 5,848 万 6 千円	25.0%
		繰入金	3 億 3,259 万 1 千円	8.7%
		使用料及び手数料	6,150 万 6 千円	1.6%
		諸収入	4,378 万 3 千円	1.1%
		分担金及び負担金	2,587 万 6 千円	0.7%
		繰越金、財産収入、寄附金	2,320 万 1 千円	0.6%
依存財源 (65.8%)	内 訳	地方交付税	16 億円	41.8%
		町債	3 億 4,730 万円	9.1%
		県支出金	1 億 3,173 万 6 千円	3.4%
		国庫支出金	1 億 2,972 万 1 千円	3.4%
		各種交付金(利子割、配当割、株式譲渡所得割、ゴルフ場利用税、 地方消費税、自動車取得税、地方特例、交通安全)	1 億 680 万円	2.8%
		地方譲与税	6,900 万円	1.8%

歳出総額：38 億 3,000 万円

民生費	7 億 1,600 万 4 千円	18.7%
衛生費	6 億 7,490 万 9 千円	17.6%
総務費	5 億 5,423 万 6 千円	14.5%
公債費	5 億 4,336 万 9 千円	14.2%
教育費	4 億 4,185 万円	11.5%
土木費	4 億 587 万 3 千円	10.6%
農林水産業費	2 億 409 万 3 千円	5.3%
消防費	1 億 8,599 万 6 千円	4.9%
議会費	7,033 万 4 千円	1.8%
その他	2,733 万 3 千円	0.7%

その他(商工費・労働費)費目ごとの集計額は統計区分に基づいていますので、予算書と合わない場合があります。

町債残高・公債費負担の推移



14年度～17年度は決算、18年度及び19年度は見込みです。

特別会計・水道事業会計等の収支決算

会計区分		当初予算	増減率
特別会計	山長育英財産管理	64万7千円	2.0%
	給食センター	7,900万円	0.3%
	大木戸財産区	13万円	18.8%
	入山財産区	244万円	31.5%
	藤田財産区	25万円	49.0%
	公共下水道事業	2億7,238万7千円	2.1%
	老人保健	10億3,509万4千円	1.9%
	国民健康保険	11億7,200万円	12.3%
	介護保険	7億1,013万4千円	6.6%
	土地開発事業	1億7,400万円	10.3%
	湧水対策施設	530万円	0.0%
	計	34億5,138万2千円	3.5%
水道事業会計		3億1,364万7千円	39.6%

水道事業は、収益的支出と資本的支出の合計額。

貝田簡易水道特別会計は、水道事業会計に統合のため18年度末で廃止。

会計区分	当初予算	増減率
石母田財産区一般会計	13万円	0.0%